

★第19回若手セミナー★

テニュアトラック普及・定着事業

演題：地球化学的手法による火山活動の観測研究と予知
(小笠原・西之島火山噴火活動の最新観測報告)

講演者：野上 健治 先生(東京工業大学火山流体研究
センター・教授)

要旨：

火山活動はエネルギーと物質の放出現象であり、噴火予知に資するべく地震、地盤変動、重力、電磁気、放熱量など多種多様な観測が行われているが、火山ガスなどの地球化学的観測もまたその一つで、火山活動の変化に先立つ物質の放出量や組成の変化を捉えることを目的としている。本セミナーでは、国内外の活動的火山において、火山活動の地球化学的手法による観測研究を行っている野上先生に活動的火山での観測研究の成果と予知について講演して頂く予定であり、活火山における物質科学的観測研究の意義を理解することができる。(西之島付近で海底火山の噴火が発生したため、講演内容は主にこの活動に関するものに変更されます)。



火山ガス観測中に撮影した桜島

日時：平成25年11月27日(水) 16:45－18:15

場所：総合研究棟B棟110公開講義室

世話人：生命環境系 池端 慶

(内線7175, e-mail: ikkei@geol.tsukuba.ac.jp)

◆テニュアトラック普及・定着事業HP (<http://ttweb.sec.tsukuba.ac.jp/>)◆